

令和5年度事業評価書 目次

[国際局]

会計	款	項	目	評価書 番号	事業名
一般	2	2	1	1	国際平和・SDGs推進事業
一般	2	2	1	2	外国人材受入・共生推進事業
一般	2	2	1	3	外国人相談対応強化事業
一般	2	2	1	4	横浜市国際交流協会補助金
一般	2	2	1	5	世界を目指す若者応援事業
一般	2	2	1	6	パスポートセンター運営事業
一般	2	2	1	7	庁内国際人材育成事業
一般	2	2	1	8	国際総務費
一般	2	2	1	9	海外プロジェクト推進事業
一般	2	2	1	10	海外事務所運営費
一般	2	2	1	11	アフリカ開発会議関連事業
一般	2	2	1	12	シティネット事業
一般	2	2	1	13	国際協力推進事業
一般	2	2	1	14	公民連携による国際技術協力事業（Y-PORT事業）
一般	2	2	1	15	ウクライナ避難民支援事業
一般	2	2	1	16	ウクライナ現地支援事業

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	国際平和・SDGs推進事業												
所管区局・課	国際	局	政策総務	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	4		評価書番号			1			

事業概要	
1	国際平和推進事業 国際平和に貢献する取組を推進するとともに、市民の理解を深める啓発活動を実施していく。
2	SDGs推進事業 国際会議等を通じて本市のSDGsに関する取組を発信するほか、市民への浸透を図るための取組を実施していく。
3	国際事業の情報発信・プロモーション事業 国際平和実現に向けた国際交流・国際協力・多文化共生等の事業について、ホームページ・SNS等を通じた国内外への情報発信やプロモーションを積極的に展開する。

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	34,777	20,971	▲ 13,806	

細事業の分析											
事業計画	細事業名称	国際平和推進事業									
	細事業概要	国際平和に貢献する取組を推進するとともに、市民の理解を深める啓発活動を実施していく。									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明			
		決算	27,513		10,407		▲ 17,106	ウクライナ・オデーサ市への義援金送金がR4はなかったことによる減			
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
国際平和啓発パネル展・講演会等実施回数	単位	想定	4	4	4	4	4	4	4		
	回	実績	2	2	2	4					
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性		
		分析結果		・増える	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	・求めるべきではない	
								・委託の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能		

事業計画	細事業名称	SDGs推進事業							
	細事業概要	国際会議等を通じて本市のSDGsに関する取組を発信するほか、市民への浸透を図るための取組を実施していく。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	1,765		4,942		3,177	SDGsセミナーの新規実施による増	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
		市民啓発等イベントの実施回数	単位	想定	3	3	3	3	3
		回	実績	3	3	3			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
			・維持	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果					・委託の拡大が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・求めるべきではない

事業計画	細事業名称	国際事業の情報発信・プロモーション事業							
	細事業概要	国際交流・国際協力・多文化共生等の事業について、ホームページ・SNS等を通じた国内外への情報発信やプロモーションを積極的に展開する。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	5,500		5,622		122	実績による増	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
		SNSによる国際事業の情報発信・プロモーション(日・英)	単位	想定	185	230	230	230	230
		件	実績	218	319	220	162		
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
			・維持	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果					・委託の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない

事業計画	細事業名称	区役所窓口・国際交流ラウンジの機能強化							
	細事業概要	地方創生推進交付金を活用した、鶴見・中・南・緑区の外国人集住4区での国際交流ラウンジ機能強化事業を引き続き展開します。また、18区の窓口対応に関して、外国語対応の強化に資する通訳機器の運営に必要な経費を計上します。 加えて、磯子区の国際交流ラウンジ新設（1月）に係る整備費を計上します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	35,898		64,134		28,236	いそご多文化共生ラウンジ設置等による増	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ラウンジ 利用 件数	単位	想定	130,000	65,000	130,000	130,000	131,000	132,000	133,000
	件	実績	135,059	51,974	78,605	105,095			
②	客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
		分析 結果	・増える	・規則・方針	・他都市より 上乘せ・ 横出しあり	・目標を概 ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
								・委託の拡 大が可能	・事務改善 が可能

事業計画	細事業名称	地域国際化事業							
	細事業概要	今後の多文化共生の推進に向けた調査・検討を行います。多文化共生推進に取り組む市民団体やNPOへ活動支援を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	4,867		2,696		▲ 2,171	交付上限額引き下げ及び交付件数の減	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
交付件 数	単位	想定	3	3	3	3	4	4	5
	件	実績	5	3	7	3			
③	客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
		分析 結果	・維持	・規則・方針	・他都市より 上乘せ・ 横出しあり	・目標を概 ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
								・委託不可	・該当なし

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	外国人相談対応強化事業												
所管区局・課	国際	局	政策総務	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	11		施策番号	1		評価書番号			3			

事業概要
<p>新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、在住外国人への情報提供・相談対応等を強化するため、国際交流ラウンジ・横浜市国際交流協会における、ICT機器を活用した通訳対応及び事業のリモート化支援等を行います。</p>

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	15,467	12,769	▲ 2,698	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	国際交流ラウンジ等の事業リモート化支援等								
	細事業概要	事業リモート化支援等のため、各区国際交流ラウンジのICT機器・Wi-Fi運営費等を引き続き計上します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
	決算		5,712	6,935	1,223	区におけるリモート化に係る物品購入の増				
①	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	ラウンジ利用 件数	単位	想定	130,000	65,000	130,000	130,000	131,000	132,000	133,000
		件	実績	135,059	51,974	78,605	105,095			
客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性		
	分析結果	・減る	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	・求めるべきではない		
						・委託の拡大不可	・該当なし			

事業計画	細事業名称	YOKEにおける事業リモート化支援等							
	細事業概要	事業リモート化支援等のため、YOKEのICT機器運用費等を引き続き計上します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	4,000		1,852		▲ 2,148	事業リモート化支援補助金の減	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	通訳派遣件数	単位	想定		570	1,000	1,100	1,200	1,300
件		実績		570	1,487	1,946			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・減る	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託の拡大不可	・事務改善が可能	・求めるべきではない

事業計画	細事業名称	区窓口等への通訳機器配備							
	細事業概要	更なる増加が見込まれる生活相談等に機動的に対応するため、区窓口等でのタブレットによる通訳サービスを全区で実施します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	5,755		3,982		▲ 1,773	入札結果による減	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	利用件数	単位	想定		1,850	1,900	1,950	2,000	2,050
件		実績		1,845	1,480	1,873			
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・国事業と類似・重複	・目標を概ね達成	・委託の拡大不可	・事務改善が可能	・求めるべきではない

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	横浜市国際交流協会補助金												
所管区局・課	国際	局	政策総務	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	11		施策番号	3		評価書番号			4			

事業概要												
<p>外国人の支援や市内12か所の国際交流ラウンジの運営支援など、外国人材の受入れ・共生に関する様々な公益目的を達成するための取組を実施する（公財）横浜市国際交流協会（YOKE）（以下、「協会」という。）に対し、事務局運営費等を補助します。</p>												

事業決算額							
事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	
	決算	74,371		64,471		▲ 9,900	

細事業の分析												
事業計画	細事業名称	横浜市国際交流協会補助金										
	細事業概要	外国人の支援や市内12か所の国際交流ラウンジの運営支援など、外国人材の受入れ・共生に関する様々な公益目的を達成するための取組を実施する（公財）横浜市国際交流協会（YOKE）に対し、事務局運営費等を補助します。										
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明				
		決算	74,371		64,471		▲ 9,900	特任理事の退任等に伴う減				
①	客観的指標に基づく分析	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
		連携・協働団体数	単位	想定	474	487	490	532	538	544	550	
			団体	実績	504	490	526	572				
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性			
			・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法				
		分析結果					・委託の拡大が可能	・事務改善が可能			・負担は適切である	

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	世界を目指す若者応援事業												
所管区局・課	国際	局	政策総務	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	4		評価書番号			1			

事業概要
<p>(1) 世界を目指す若者応援事業（高校生の海外留学支援） 市内高校・市民団体及び個人を対象として募集の上、高校生の留学経費に補助を行い、海外留学を支援する。 また、帰国留学生による留学報告会や国際会議への参加などを通じ、今後のキャリアを考える機会を提供するとともに、事業の周知と留学体験のフォローアップを行う。</p> <p>(2) 世界を目指す若者応援基金積立 本事業の原資となる基金の周知・募集を積極的に推進し、当該基金に積み立てる。</p>

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	2,639	8,881	6,242	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	世界を目指す若者応援事業								
	細事業概要	市内高校・市民団体及び個人を対象として募集の上、高校生の留学経費に補助を行い、海外留学を支援する。また、帰国留学生による留学報告会や国際会議への参加などを通じ、今後のキャリアを考える機会を提供するとともに、事業の周知と留学体験のフォローアップを行う。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
	決算		328	6,545	6,217	事業再開による増				
①	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	基金を活用した留学生助成	単位	想定	40	40	40	40	47	47	47
		人	実績	29	0	0	16			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性		
	分析結果	・増える	・条例	・国事業と類似・重複	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	・求めるべきではない		
						・一部委託が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能			

事業計画	細事業名称	世界を目指す若者応援基金積立							
	細事業概要	本事業の原資となる基金の周知・募集を積極的に推進し、当該基金に積み立てる。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	2,310		2,339		29		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	寄附金額	単位	想定	1,900	1,900	1,900	1,900	2,100	2,100
千円		実績	1,363	1,994	2,303	2,329			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・維持	・条例	・国事業と類似・重複	・目標を概ね達成	・委託不可	・該当なし	・負担は適切である

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	パスポートセンター運営事業												
所管区局・課	国際	局	パスポートセンター	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	99		施策番号	99		評価書番号			6			

事業概要
<p>令和元年10月31日に県から移譲を受けた、市民を対象とする旅券発給事務を行う、横浜市センター南パスポートセンター及び横浜市パスポートセンターの運営。</p>

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)
	決算	244,717	260,528	15,811

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	パスポートセンター運営事業								
	細事業概要	令和元年10月31日に県から移譲を受けた、市民を対象とする旅券発給事務を行う、横浜市センター南パスポートセンター及び横浜市パスポートセンターの運営。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	244,717		260,528		15,811	県への負担金、委託料の精査及び電子申請の導入に伴う初期費用等による増		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	旅券申請件数	単位	想定	61,354	147,250	147,250	147,250	147,250	147,250	147,250
件		実績	56,693	25,533	26,921	81,475				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果		・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託の拡大が可能	・契約方法の工夫が可能	・負担は適切である

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	庁内国際人材育成事業												
所管区局・課	国際	局	政策総務	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	4		評価書番号			7			

事業概要
<p>「国際人材育成ビジョン」の実現に向けて、本市職員の「国際マインド」の醸成や国際分野の基礎的知識の習得、海外での実務経験等の経験を通じ、広い視野と柔軟な思考力を磨き、積極的に行動する力を養います。</p>

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)
	決算	0	0	0

細事業の分析										
事業計画	細事業名称		シンガポール政府CLC職員派遣							
	細事業概要		アジア随一の発展した都市国家であるシンガポールにおいて、政府が主催する大型国際会議の運営ノウハウやシンガポールの都市開発の手法等を学ぶため、シンガポールの政府の国家開発省の直轄部局であるCentre for Liveable Cities (CLC) に職員を派遣します。							
事業実績	細事業費(千円)		年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明			
	決算			0	0	0	新型コロナウイルス感染症による影響で事業中止			
①	細事業事業量		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	シンガポール職員派遣	単位	想定	-	-	1	1	0	1	1
		人	実績	-	-	0	0			
客観的指標に基づく分析			指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
			分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・実施しなかった	(1)実施主体	(2)実施手法	

事業計画	細事業名称	上海市職員相互派遣							
	細事業概要	友好都市である上海市との「横浜上海友好交流事業に係る協定書（2019～2023年度）」に基づき、両市の交流促進と関係の強化を図り、横浜上海職員人事交流として職員を相互に派遣します。							
事業実績	細事業費（千円）	年度	3年度		4年度		差引（増減）	増減説明	
		決算	0		0		0	新型コロナウイルス感染症による影響で事業中止	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	上海市職員相互派遣（受入含む）	単位	想定	4	4	4	2	2	4
人		実績	0	0	0	0			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・実施しなかった	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

事業計画	細事業名称	提案型海外都市派遣研修							
	細事業概要	職員が明確な関心や目的意識を持ち、テーマ及び研修先都市を設定し、自ら企画・準備をして海外で研修を実施します。							
事業実績	細事業費（千円）	年度	3年度		4年度		差引（増減）	増減説明	
		決算	0		0		0	新型コロナウイルス感染症による影響で事業中止	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	提案型海外都市派遣	単位	想定	8	6	2	2	2	2
人		実績	7	0	0	0			
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・実施しなかった	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	国際総務費												
所管区局・課	国際	局	政策総務	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	99		施策番号	99		評価書番号			8			

事業概要
<p>国際局の事務事業等を円滑に執行するための諸経費（出張旅費や物品購入経費等）</p>

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)
	決算	1,929	2,439	510

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	国際総務費								
	細事業概要	国際局の事務事業等を円滑に執行するための諸経費（出張旅費や物品購入経費等）								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	1,929		2,439		510	新規にメール転送サービスやバイパイクの利用を始めたことによる増		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
①	客観的指標に基づく分析	単位	想定							
		実績								
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	・求めるべきではない	

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	海外プロジェクト推進事業												
所管区局・課	国際	局	国際連携	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	1		評価書番号			9			

事業概要
<p>姉妹・友好都市をはじめとする世界の各都市と連携し、様々な都市課題の解決にともに取り組み、市民・企業が主体となった交流を広げるとともに、海外事務所の運営・活用を通じて、海外からの活力を取り込み、国際都市・横浜の成長・発展に繋げていきます。海外のスタートアップ支援機関と横浜のオープンイノベーションプラットフォームとの連携を強化し、海外活力の取り込みを通じた持続的成長、グローバル人材育成、国際評価の向上を図ります。また、通訳翻訳業務などの各局の国際事業を引き続き支援し本市の更なる国際化を牽引します。</p>

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)
	決算	19,898	49,749	29,851

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	都市間プロジェクトの推進事業								
	細事業概要	次世代育成に重点をおいた国際交流等/海外プロジェクト推進								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	13,311		9,615		▲ 3,696	経費削減による減		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
海外諸都市等との連携・協力事業数	単位	想定	175	175	175	175	175	175	175	
	件	実績	175	34	31	64				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
						(1)実施主体	(2)実施手法			
		分析結果	・維持	・条例	・該当なし	・目標を下回った	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない	

事業計画	細事業名称	海外活力の取り込みによるオープンイノベーション・グローバル人材創出							
	細事業概要	海外事務所が培ってきた国際ネットワークなどを活かして、市内企業のビジネス機会創出、人材の呼込と育成、都市ブランド強化に係る3つの取組を総合的に推進します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	0		30,310		30,310	新規実施	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	海外企業・団体とのマッチング数	単位	想定	-	-	-	50	50	50
		実績	-	-	-	95			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・補助事業化が可能	・財源確保が可能	・求めている

事業計画	細事業名称	国際連携業務							
	細事業概要	区局連携・支援/国際交流専門員/国際連携業務							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	6,587		9,824		3,237	国際交流専門員人件費の増等	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	-	単位	想定	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-			
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託不可	・該当なし	・求めている

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	海外事務所運営費												
所管区局・課	国際	局	国際連携	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	3		評価書番号				10		

事業概要
<p>国際プロジェクトを推進するため、現地活動を担う上海、欧州（フランクフルト）、アジア（バンコク）、米州（ニューヨーク）の4つの事務所を運営します。現在は、上海事務所（昭和62年開設）、欧州事務所（平成9年開設）、アジア事務所（平成27年ムンバイ開設）、米州事務所（平成30年開設）の4事務所の体制です。なお、ムンバイ事務所は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響等を鑑み、令和4年度に所管地域内のタイ・バンコクへ移転し、アジア事務所として同地域の活力を取り込む活動を継続しています。</p>

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)
	決算	134,676	149,059	14,383

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	上海事務所								
	細事業概要	長年にわたる上海市との友好関係を生かして、中国でのビジネス支援や現地の最新のビジネス情報の提供等をオンラインを活用して実施するほか、上海市との友好都市提携50周年の機会を捉え、中国諸都市との青少年交流等の取組により次世代育成を図ります。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
		決算	39,467	35,569	▲ 3,898	都市封鎖による各種経費の減等				
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
企業・関係機関等との相談・支援 件数	単位	想定	669	669	669	669	669	669		
	件	実績	1,717	1,413	1,168	1,488				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
			・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない	
	分析結果									

事業計画	細事業名称	欧州事務所								
	細事業概要	欧州諸都市との連携や欧州で開催される国際会議への参加等を通じてシティプロモーションを行います。市内企業の欧州でのビジネス支援や欧州企業の横浜への誘致活動を推進します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	22,444		19,842		▲ 2,602	赴任経費の減等		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	企業・関係機関等との相談・支援件数	単位	想定	500	550	350	400	450	500	550
		件	実績	523	326	320	228			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない	

事業計画	細事業名称	アジア事務所							
	細事業概要	インド・東南アジア地域における企業誘致、Y-PORT事業、現地市内企業支援・進出支援、人材受入れ等を実施する。(令和4年度にムンバイからタイ・バンコクへ移転)							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	5,931		25,747		19,816	バンコクへの移転経費等	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	企業・関係機関等との相談・支援件数	単位	想定	222	222	222	222	222	222
		件	実績	309	365	256	447		
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

事業計画	細事業名称	米州事務所							
	細事業概要	米州諸都市との連携や米州で開催される国際会議への参加等を通じてシティプロモーションを行います。市内企業の米州でのビジネス支援や米州企業の横浜への誘致活動を推進します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	64,893		67,900		3,007	為替レートの変動等	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	企業・関係機関等との相談・支援件数	単位	想定	100	200	300	400	400	400
		実績	539	664	567	456			
④	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

事業計画	細事業名称	事務所共通							
	細事業概要	上海、欧州、アジア、米州の各海外拠点を活用して、企業誘致、市内企業のビジネス支援、世界における先端技術の活用や脱炭素化の取組などの好事例の情報収集・発信を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	1,941		0		▲ 1,941	実施なし	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
		単位	想定						
		実績							
⑤	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・実施しなかった	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	アフリカ開発会議関連事業												
所管区局・課	国際	局	国際連携	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	2		評価書番号			11			

事業概要
<p>2025年の第9回アフリカ開発会議（TICAD9）の横浜開催誘致に向け、広報・プロモーションや関連イベント、教育機関における啓発活動を実施するとともに、TICAD横浜開催や東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるホストタウン交流等を通じて深めたアフリカとの友好関係を継続・発展します。また、アフリカ関連イベントの開催等により、過去3回にわたる横浜での会議開催実績、市民の交流実績、アフリカの開発に資する本市の施策、市内企業の取組等を発信することにより、アフリカとの連携をより一層強化します。</p>

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)
	決算	0	8,769	8,769

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	アフリカ開発会議関連事業								
	細事業概要	令和7年度に日本で開催される第9回アフリカ開発会議（TICAD9）に向けて、過去3回にわたる横浜での会議開催実績、市民の交流実績、アフリカの開発に資する本市の施策、市内企業の取組等を発信することにより、アフリカとの連携をより一層強化します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
		決算	0	8,769	8,769	4年度開始事業				
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
アフリカの開発に資する本市の施策の発信件数	単位	想定	-	-	-	13	13	13	13	
	件	実績	-	-	-	23				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託の拡大不可	・契約方法の工夫が可能	・求めるべきではない	

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	シティネット事業												
所管区局・課	国際	局	国際協力	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	2		評価書番号			12			

事業概要
<p>シティネットは、1987年にアジア太平洋地域における都市問題の改善・解決を目指して設立された非営利の国際組織です。本市はシティネットの都市間協力ネットワークと、2013年に設立されたシティネット横浜プロジェクトオフィス（CYO）を通じ、都市課題の解決・改善に向けた国際協力を実施しています。</p>

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	19,437	13,401	▲ 6,036	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	シティネット事業活動								
	細事業概要	シティネットの名誉会長都市として、また、SDGs分科会（令和4年までは防災分科会）の議長としてシティネット事業に参画し、横浜市の都市課題解決の知見を提供し、会員都市へ貢献していきます。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
		決算	1,470	404	▲ 1,066	オンラインの活用、セミナー縮小開催などによる減				
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
海外諸都市・国際機関等との連携・協力事業数	単位	想定	-	-	-	2	2	2	2	
	回	実績	3	3	4	3				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
		分析結果	・維持	・条例	・該当なし	・目標を上回った	・全部委託が可能	・該当なし	・求めるべきではない	

事業計画	細事業名称	シティネット横浜プロジェクトオフィス支援							
	細事業概要	シティネット横浜プロジェクトオフィス（CYO）を通じ、横浜市と連携したシティネット事業を行います。分科会活動をはじめ、会員都市の都市課題解決を図りつつ、本市との相互発展を目指します。また、次世代育成事業も実施していきます。							
事業実績	細事業費 （千円）	年度	3年度		4年度		差引（増減）	増減説明	
		決算	16,827		9,828		▲ 6,999	事業見直しによる減	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	海外諸都市・国際機関等との連携・協力事業数	単位	想定	-	-	-	2	2	2
		回	実績	3	3	4	3		
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
			・維持	・条例	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果					・全部委託が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・求めるべきではない

事業計画	細事業名称	シティネット事業事務経費							
	細事業概要	令和4年度は、第9回シティネット総会（総会は4年毎）およびその前後の実行委員会（毎年）が開催されました。名誉会長都市として、シティネットの事業の方向性の議論、シティネット事務局長・会長の選挙等に参加しました。また、シティネット総会で決定されている会費に基づき、年会費を負担します。							
事業実績	細事業費 （千円）	年度	3年度		4年度		差引（増減）	増減説明	
		決算	1,140		3,168		2,028	総会出席による増	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	海外諸都市・国際機関等との連携・協力事業数	単位	想定	-	-	-	2	2	2
		回	実績	3	3	4	3		
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
			・維持	・条例	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果					・委託不可	・該当なし	・負担は適切である

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	国際協力推進事業												
所管区局・課	国際	局	国際協力	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	2		評価書番号			13			

事業概要
<p>市内に拠点を置く国際機関等に補助金を交付するとともに、横浜国際協力センターの適切な維持管理を通じて各機関の活動を支援します。また、地球規模の課題解決に取り組む国際機関等との連携事業を推進し、国際協力への貢献と市民の国際理解を推進します。</p>

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)
	決算	115,821	174,834	59,013

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	国際機関等の支援に係る補助金								
	細事業概要	市内に拠点を置く国際機関等に補助金を交付し、支援します。国際機関等への支援を通して連携を強化し、国際協力を推進します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	74,956		136,749		61,792	ITT0理事会開催支援等		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
連携事業数	単位	想定	12	12	12	12	12	12	12	
	件数	実績	15	6	9	12				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・補助事業化が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担は適切である	

事業計画	細事業名称	横浜国際協力センター施設管理							
	細事業概要	横浜国際協力センターに係る管理を行います。 適切な施設管理を通じて入居機関に安全・快適な環境を提供します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	38,066		34,189		▲ 3,877	管理委託面積の減等	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	連携事業数	単位	想定	12	12	12	12	12	12
件数		実績	15	6	9	12			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・全部委託が可能	・契約方法の工夫が可能	・負担は適切である

事業計画	細事業名称	課共通事務経費							
	細事業概要	課内の必要経費の支出を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	2,799		4,039		1,239	募金警備委託費の増	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
		単位	想定						
実績									
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	公民連携による国際技術協力事業（Y-PORT事業）												
所管区局・課	国際	局	国際協力	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	24		施策番号	2		評価書番号			14			

事業概要
<p>脱炭素化などの地球規模の課題や都市環境の改善に向けて、都市づくりのノウハウを有する横浜市と多様な技術を有する市内企業が、公民連携で行う国際技術協力事業です。新興国の都市づくりに貢献するとともに、市内企業の海外インフラビジネス機会の創出や、横浜市の国際的なプレゼンスの向上、市内経済の活性化を図っていきます。</p>

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	106,812	105,837	▲ 975	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	Y-PORT事業の高度化・多角化（地方創生推進交付金活用）								
	細事業概要	地方創生推進交付金を活用し、Y-PORT事業の情報発信拠点の強化と、都市間連携による市内企業のインフラビジネス形成支援、複合開発・スマートシティ開発における事業コンセプト（CMaaS）を用いたビジネス化の検討支援を行います。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	99,180		99,432		252	委託契約の入札結果のため		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
市内企業の事業化件数	単位	想定	2	2	3	4	4	4	4	
	件	実績	8	0	3	4				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・他都市より上乗せ・横出しあり	・目標を概ね達成	・委託の拡大不可	・財源確保が可能	・求めている	

事業計画	細事業名称	Y-PORT事業の推進（市単費）								
	細事業概要	コロナ後の状況を見据え、現地との往来再開時に即時対応できるよう、旅費や広報物等を準備します。								
事業実績	細事業費 （千円）	年度	3年度		4年度		差引（増減）	増減説明		
		決算	7,632		6,405		▲ 1,227	筆耕翻訳料等の減		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	海外インフラビジネス等のセミナー等開催数	単位	想定	-	-	-	19	19	19	19
		回	実績	-	-	19	31			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・他都市より上乗せ・横出しあり	・目標を上回った	・委託不可	・財源確保が可能	・求めるべきではない	

令和5年度 事業評価書													
令和4年度事業名	ウクライナ避難民支援事業												
所管区局・課	国際	局	国際連携	課	歳出予算科目	一般	会計	2	款	2	項	1	目
政策・施策	政策番号	25		施策番号	2		評価書番号			15			

事業概要
<p>本市で受け入れたウクライナ避難民に対して、生活の基盤を整えるための準備支援や、安全・安心に生活するための支援、姉妹都市オデーサ市の青少年避難支援を行います。</p> <p>(1) 生活の基盤を整えるための準備支援 避難民一時滞在施設の確保及び市営住宅への生活必需品等の整備を行います。</p> <p>(2) 安全・安心に生活するための支援 避難民等が支援に関する相談ができる窓口の強化や、日本語等に関する学習支援を実施します。また、避難民等の交流スペースの運営等の避難民支援を行います。</p> <p>(3) オデーサ市青少年避難事業 姉妹都市オデーサ市より協力依頼のあった中学生・高校生年代の柔道選手団の一時避難の受入れを行います。</p>

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)
	決算	0	108,254	108,254

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	ウクライナ避難民等支援事業								
	細事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 一時滞在施設の確保及び市営住宅への生活必需品等の整備等 ウクライナ避難民等相談窓口の強化 ウクライナ避難民等の交流スペースの運営 日本語学習支援等 								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
		決算	0	108,254	108,254	新規事業による増				
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	支援するウクライナ避難民数	単位	想定	0	0	0	0	182	202	212
		実績	0	0	0	132				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
			・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	・求めるべきではない	
		分析結果					・一部委託が可能	・契約方法の工夫が可能		

